

かしわ 市議会だより

発行：柏市議会 編集：議会広報委員会 〒277-8505 千葉県柏市柏5-10-1 議会事務局 ☎04-7167-1451 FAX 04-7167-0698

9月定例会

柏駅周辺のまちづくり そごう柏閉店・西口再開発等



晩秋（あけぼの山農業公園）

撮影者：小濱政夫さん
撮影時期：平成27年12月

新正副議長を選出



ながのまさとし
永野正敏 副議長



やまうちひろいち
山内弘一 議長

就任あいさつ

市民の皆様には、日ごろより市議会に対し、深い御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたびは私たち両名は、9月議会におきまして、議員各位の御推挙をいただき、議長並びに副議長に就任いたしました。その使命と職責の重大さを痛感しております。

さて、本市におきましては、今年度が柏市第五次総合計画の開始年度であり、これからの10年を見据えた施策に積極的に取り組むほか、地域課題を克服し、先進的で持続可能なまちづくりを目指しているところです。市議会といたしましても、将来にわたって活力ある社会を維持していくために、議会の果たすべき役割を十分認識し、市民の皆様への負託に応えるべく、誠心誠意努力してまいります。

今後とも、市議会への一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年第3回定例会では、正副議長の選挙、各委員会の正副委員長の互選等が行われ、新しい体制で審議が行われました。

議案では柏市印鑑条例の一部を改正する条例の制定を初め、柏市役所本庁舎耐震補強工事に関する請負契約の締結、柏北部中央地区新設中学校建設工事に関する請負契約の締結、平成28年度柏市一般会計補正予算などについて活発な議論が行われました。慎重な審議の結果、議員提出議案を含む35議案を可決・同意・異議なしとし、決算に関する4議案は継続審査としました。また、招集日散会後には下総基地特別委員会行政視察について報告がありました（7面に概要掲載）。

◆ 可決された主な議案の概要 ◆

- 柏市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
コンビニエンスストア等における多機能端末機による印鑑登録証明書の交付等を行うため、条例の一部を改正するもの
- 工事の請負契約の締結について（柏市役所本庁舎耐震補強工事）
柏市役所本庁舎耐震補強工事に関する請負契約を締結するもの
- 工事の請負契約の締結について（柏北部中央地区新設中学校建設工事）
柏北部中央地区新設中学校の校舎棟や体育館等の建設・設備工事等に関する各請負契約を締結するもの
- 平成28年度柏市一般会計補正予算について
28年度柏市一般会計予算の総額を約2億7,700万円増額し、約1,250億4,496万円に補正するほか、繰越明許費の設定及び債務負担行為の追加に係る補正をするもの

○ 定例会の流れ

- ◆ 招集日 (9月2日)
市長からの市政報告、副市長からの議案の提案説明に続き、正副議長の選挙、常任委員会の正副委員長の互選等を行いました。また、議員選出監査委員選任議案に同意しました。
- ◆ 質疑並びに一般質問 (9月8・9・12・15日)
19人が登壇し、議案及び市政各般に関する質疑並びに一般質問を行いました。また、15日に1議案が追加上程されました（2～5面に質問内容を掲載）。
- ◆ 委員会 (9月16日・20日)
16日に教育民生委員会と建設経済委員会、20日に総務委員会と市民環境委員会をそれぞれ開催し、議案や請願を審査しました（6面に議案の審査内容を掲載）。
- ◆ 採決日 (9月23日)
各委員会に付託された議案・請願の審査結果について委員長から報告が行われた後、討論を経て、採決を行いました（8面に議案・請願の議決結果を掲載）。また、議員提出議案（意見書）3議案を可決しました。

質疑並びに一般質問

6日間にわたり、次の19人の議員が質問しました。ここでは、その一部をお知らせします。この記事は各議員が作成しています。

柏清風

円谷憲人

●産学官が集うA-I研究拠点を本市に

●新聞報道によると経済産業省は人工知能(AI)を産・学・官で共同研究する研究拠点を本市に設け、2017年度にも開設することだ。民間事業者や大学、行政機関等が連携した施設の開設は、アベノミクスの第三の矢として大胆かつスピードを持って成長戦略を加速していくことと期待している。このA-I研究拠点と本市のかかわり方は。

●A-I技術に関する最先端の研究拠点が本市に設けられるというチャンスを最大限に生かし、柏から国内外に向けて同分野の情報発信を進めたい。また、この機会に最先端の研究開発を行う企業の誘致を行いたい



新設予定中学校の完成予想図

い。今後も産業の活性化を図り、地域の活力を高めるため国や県との連携を密にし、拠点整備に必要な支援や各種取り組みを行うていきたい。

●今後、望める効果は。

●このような拠点整備を国が行うことで最先端の技術革新となる。それにより国内外からAIにかかわる研究者が集まり、その成果を柏市民に与えられるほか、研究開発を行う企業が集積されることにより雇用や従業員の転入、税収等への寄与などさまざまな経済効果、行政効果が期待できる。

●非常に大きく名譽な事業であり、ぜひ実現していただきたいが具体的な状況は。

●安倍首相は世界トップの教授陣や研究施設を備えた産学の連携拠点を来年度中に少なくとも5カ所設けたいと抱負を語っており、その1カ所に当たると理解している。候補地は、柏の葉キャンパス駅近くの東大柏第2キャンパスで、建物の大きさは約6000m²と聞いている。

●公立小中学校エアコン設置へ向け検討委員会を立ち上げ

●公立小中学校へのエアコンの早期設置を重ねて要望する。

50億円規模となる大事業であり、急ぎながらも慎重に進めてほしいが、今後の検討体制は。

●学校教育部内に検討委員会を立ち上げ、方式などを協議している。また、校長や教頭だけではなく一般教諭、養護教諭、栄養教諭を含めた小中学校の先生方にアンケートを実施している。空調整備に携わっているインフラ事業者やリース会社、市内業者にもヒアリングを行う予定だ。いずれにしても、早期に全ての小中学校にエアコンが整備できるように検討していきたい。

●東武線の急行運転に向けて

●東武アーバンパークラインの複線化に伴い、柏一船橋間の急行運転等の運行体制を要望する考えはあるか。

●東武鉄道では六実一逆井間の複線化工事に着手しており、これにより柏一船橋間が全線複線化される。現在のところ、東武側からダイヤ改正や急行運転は正式にお話しをいただいているが、実施されれば利便性向上や速達性に大きく寄与すると期待している。今後の複線化事業の推移、ダイヤ改正や急行運転の動向を見ながら実現化を図っていききたい。

●柏の葉新設中学校の施設開放

●柏の葉に新設される中学校の一般開放は、グラウンドや体育館だけでなく、図書室等も市民が利用できるようにするべきと考えるが、方針は。

●新設中学校では他校と同様にアリーナや武道場の開放を考えている。また、正門には「木もれ日スクエア」というものを設置し、地域の交流の場として提供する。音楽室や図書室は正面付近に配置し、例えばミニコンサートや読書会を行うような



保育士確保のため処遇改善を(市内保育園)

ときに地域活動の拠点となるかは今後考えていく。

●保育環境の充実へ向けた保育士の待遇改善

●待機児童の解消のためには保育士の確保が課題となる。その解決のための処遇改善、本市独自の補助制度が必要ではないか。

●保育士に対する本市独自の給与上乗せ補助を29年度からの実施に向け準備している。あわせて保育士宿舍借上げ支援事業の実施を検討している。また働きやすさの改善も重要な課題と考えており、総合的な保育士の職場環境の改善を図っていききたい。

●そごう柏跡地には商業施設を

●そごう柏跡地には商業施設を

●そごう柏跡地には商業施設を

の影響を最小限に抑え、活力を生み出せるよう関係団体と協議を重ねている。また、口頭ではあるが上層階を市で活用できないかそごう側から提案を受けたことから、行政としての活用の可能性、課題等について庁内で協議し、先方に伝えている。

●国道16号バイパスの状況

●国道16号バイパス開通に向け、3年前に調査費がついたと伺ったが、その後の状況は。

●国に確認したところ、現在は具体的な事業化に向けた調査費等の予算はついていないとのことだ。まず国で調査費をつけ、調査をしてもらうことが事業化へのスタートになると思うので、今後も要望を続けていく。

●要望活動を行う期成同盟の会長である市長から「頑張りませ」と、一言お願いしたい。

●地元の国会議員の方々と協力しながら、国交省にきちんと意見を伝えていきたい。

●柏駅西口北地区再開発

無所属

上橋 泉

●柏駅西口北地区再開発

●柏駅西口北地区再開発

●柏駅西口北地区再開発

質疑並びに一般質問の詳しい内容は、以下の方法でごらんください。

第3回 定例会の詳細をごらんになる方法

速報版 市議会HP ⇒ 定例会 ⇒ 「平成28年第3回定例会 速報版」 ※閉会后、速やかに定例会の結果をお知らせしています。こちらもご利用ください→

平成28年第3回定例会結果 速報版
トピックス
13議員を代表し、議決いたしました。(議決結果はこちら)
古川市長及び理事長が議決の結果について、議決の趣意を説明し、各議員が賛成の意思を表明いたしました。(議決結果の議決はこちら)
議決結果を代表する議員が議決の結果について、議決の趣意を説明し、各議員が賛成の意思を表明いたしました。(議決結果の議決はこちら)
議決結果を代表する議員が議決の結果について、議決の趣意を説明し、各議員が賛成の意思を表明いたしました。(議決結果の議決はこちら)

会議録暫定版 市議会HP ⇒ 会議録「平成28年第3回定例会 会議録(暫定版)」 ※会議録ができるまで暫定的に公開する校正中の会議録原稿です。こちらもご利用ください→

会議録 本会議や委員会の内容を記録した会議録は、ホームページで見ることができます。また、本会議会議録については図書館本館・分館でも閲覧いただけます(第3回定例会会議録は12月上旬公開予定)。

無所属

北村和之

●駅のホームドア設置について

●駅のホームドア設置は「命を救うドア」にもなる。子どもから高齢者、誰もが安心して暮らせる社会実現のためにも利用

●柏の再開発をストップし、そごうの再利用を助けるか。両者を並行して行う金が本市にあるか。

●そごう柏の跡地活用と柏駅西口北地区再開発事業との優先順位には、どちらが優先という考えではなく、柏駅西口北地区は10年、20年先の本市発展に寄与する事業として、準備組合による事業推進を支援している。

無所属

北村和之

●駅のホームドア設置について

●駅のホームドア設置は「命を救うドア」にもなる。子どもから高齢者、誰もが安心して暮らせる社会実現のためにも利用

●柏の再開発をストップし、そごうの再利用を助けるか。両者を並行して行う金が本市にあるか。

●そごう柏の跡地活用と柏駅西口北地区再開発事業との優先順位には、どちらが優先という考えではなく、柏駅西口北地区は10年、20年先の本市発展に寄与する事業として、準備組合による事業推進を支援している。

公明党

小松幸子

市立柏病院

現在、健康福祉審議会市立病院事業検討専門分科会において審議をされているが、来年8月の答申後のスケジュールと場所の選定は。

問 いただいた答申を最大限尊重した上で、できるだけ早く方向性を定めてまいりたい。

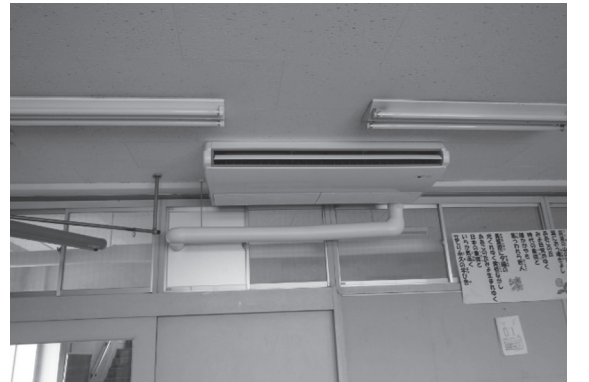
答 柏市全体を見たとき、この地域に市立柏病院がなければ、在宅医療、そして災害時においても対応することができないと考えるが、市長の考えは。

問 市立柏病院が担うべき機能と、その病院がどこにあるのかというの非常に密接した議論になると思う。御指摘いただいた在宅医療のこういった機能を病院が担うのか、その機能はどういった場所ですと一番よいのかといった部分をこれから皆さんと意見を交わしていきたい。その答申を受けた上で考えていきたい。



審議が続く市立柏病院

問 小・中学校エアコン設置 単年度で各小中学校に逐一エアコン設置を要望したいが、見通しと課題は。



設置が求められる空調設備（イメージ）

問 空調設備の導入は、各学校に環境の差が生じないよう、できるだけ短期間で一斉に全ての学校に整備することが理想と考えている。58校1500教室を整備するには、膨大な設置作業となる。現段階では短期間での一斉導入は明言できないが、十分検討していく。

問 障がい者スポーツを通じた学校での交流体験活動 4年後の東京オリンピック・パラリンピックを迎えるに当たり、インクルーシブ教育(※1)の一環として全学校で障がい者スポーツ選手との体験授業を実施してはどうか。

答 来年度より障がい者理解推進の一環として、障がい者スポーツを通じた交流について、小中学校で車椅子バスケットボールの選手を招いた授業を展開できるように具体的な検討を進めていく。

問 妊娠・出産包括支援事業 中野区で取り組んでいる妊娠・出産・子育てトータルケア事業について、できるところから本市でも実施すべきでは。

答 平成28年6月に子育て世代包括支援センターの法定化を受け、32年度までに3カ所の設置を目指す。次年度の取り組みとして、妊娠からの切れ目ない支援のために、妊娠届け出時における全ての妊婦の面接化に向け、関係機関等と協議を進める。産後ケアの1つである産後ドゥーラ(※2)については、他市の実施状況や情報収集を進めながら検討していく。

問 防災・減災対策 地域の女性防災リーダーを育成するべきでは。

答 地域の防災リーダーは、女性の比率が極めて低い状況にあり、今後の課題である。

林 伸司

問 給付型奨学金 経済的な理由により学業を断念することはあつてはならないと考える。国では給付型奨学金創設の動きがあるが、それと同時に各地の自治体でも給付型奨学金制度が始められている。市の給付型奨学金創設への対応を求めるがどうか。

答 給付型奨学金制度は、貧困の連鎖はあつてはならないとの観点から非常に重要な施策である。国の動向などに注視して、給付型奨学金を創設する場合、どのような制度設計が有効か検討していく。

問 学区の変更 新若柴町会内の学区は柏四小と柏五中だが、通学中の事故を心配する声や通学距離のより近い松葉一小に通っている児童が多い現状がある。一刻も早い通学区域の変更と安全対策をすべきと考えるがどうか。

答 通学区域はさまざまな要素を考慮して決定しているが、経年により通学環境が大きく変化することがある。御指摘いただいた地域については、保護者から通学環境に不安があるとの意見から、多くの児童生徒が学区外就学により松葉一小や松葉中へ通学している。地元町会からの要望や児童生徒の推移、通学の実態などから安全面の点検等を踏まえ、来年4月1日から当該地域の指定校を変更する。

問 今後の高齢化の進捗から、認知症への医療機関や相談体制を含めた支援体制を一層充実していく必要があると考えるがどうか。

答 認知症の早期発見、早期対応の体制整備は極めて重要な課題である。市では早期診断、早期対応の支援体制として、認知症初期集中支援チームを来年度1月に設置する予定で進めている。また、このチームが効果的に機能するためには認知症疾患医療センターとの連携が不可欠である。このため、認知症疾患医療センターの市内設置を要望している。

問 福祉施設の安全対策 国では自治体が進める福祉施設の防犯対策に対して、補正予算も検討している。この対応も含め、市の福祉施設の安全対策について、どのように対応していくのか。

護憲市民会議

末永康文

市立柏病院

病院事業検討専門分科会の委員からも出されているが、一日も早く建てかえをすべきでは。

問 昨年度、町会の皆さんからの御意見を承り、改めて市立病院のあり方を検討し、審議会で議論をいただいている。

問 医師の確保はどのようにしているか。

答 大学医局との協力関係を維持しつつ、医師の労働環境等に配慮し、医師の確保をしている。

問 市立病院で治療と称して拘束している。何件あるのか。

答 治療の過程において患者の生命、危険防止、安全の観点から10人前後を抑制している。

問 治療と称して24時間拘束していないか。拘束している病院は全国どこにあるのか。

答 身体拘束は苦情があれば調査している。医療機関の立入検査の中で拘束の様態、適切な対応かどうかを検査している。

問 治療していないときの拘束は人権侵害に当たる。家族の同意があれば拘束してよいものでないか。拘束すれば認知症が進み、病気が悪化するのでは。

学校給食

問 給食の異物混入問題について、もう少し緊張感を持って給食を出すべきではないか。

答 異物混入の再発防止のため栄養士研修会などを行う。

問 販路の開拓や商品のブランド化、加工品の開発など、細かな対策が必要ではないか。

答 時代の変化に合わせ、農産物の品目別生産者の組織化や販路の拡大に努める。

本池奈美枝

問 緑の保全と基金について 中原ふれあい防災公園の隣接林が伐採され工事が始まった。なぜ基金を使った後世への財産づくりができなかったのか。また公園の駐車場は駐車違反が多く、市民からの苦情が絶えない。災害時はどう対応するのか。

答 基金は緑地保全の推進のために使う。駐車違反等の管理はシルバー人材センターに委託して対応している。公園利用者の駐車場だと看板に明記すること

問 各検査事業を来年度も継続すべきと考えるがどうか。

答 事業の実施状況を踏まえ、市立柏病院と協議し、判断する。

問 子どもの食堂への支援について 今市内の近隣センターを使って子ども食堂を立ち上げ、子供の居場所づくりや家庭料理の温かさを知ってもらおう状況が広がっている。近隣センターのため使用料が必要となるが、市で少しでも支援する検討を願う。

問 子供居場所づくりやほかの友達との交流という意味で大変意義のある活動である。使用料は原則有料となる。

問 市立柏病院について 分科会の議論に婦人科の設置と病院の立地問題を加えるべきと考えるがどうか。

問 婦人科は医師不足により設置できなかった。今後分科会において病院の役割、機能等を審議する予定である。

問 34年間の実績は本市の発展に大きく寄与してきた。閉店後の利用について市の考えは。

答 柏駅周辺の活性化につながるさまざまな視点から、その可能性について検証している。

問 各検査事業を来年度も継続すべきと考えるがどうか。

答 事業の実施状況を踏まえ、市立柏病院と協議し、判断する。

本会議の様をぜひご覧ください
柏市議会では、本会議の様を動画配信しています。録画中継のほか、本会議開催中はライブ中継も視聴できます。ぜひご活用ください。
◎スマホ、タブレットでの視聴方法◎
Ustream(ユーストリーム)を利用し、スマートフォンやタブレット端末で本会議の生中継がご覧いただけます。
チャンネル名⇒柏市議会本会議中継
◎パソコンでの視聴方法◎
ライブ中継 市議会HP⇒本会議中継⇒ライブ中継
録画中継 市議会HP⇒本会議中継⇒平成28年分⇒「平成28年第3回定例会録画中継」

※1 インクルーシブ教育=障害の有無によらず、誰もが地域の学校で学べる教育のこと。
※2 産後ドゥーラ=産後間もない母親に寄り添い、子育てが軌道に乗るまでの期間、日常生活のサポートをする産前産後ケアの専門家のこと。

日本共産党

矢澤 英雄

●教室へのエアコン設置

来年度予算に設置費計上を。できるだけ早期にエアコン設置を実現するように努める。

●公共施設への太陽光設備設置

災害時の避難場所の非常用電力確保、温暖化対策のために、公共施設とりわけ学校に太陽光設備を設置すべきでは。

●柏の葉の新設中学校に設置する。公共施設の新設や改修工事、あるいは地区防災拠点や避難所となる施設については機会を捉えて進める。

●給食費の無償化

●教育費の保護者負担軽減や、次世代を担う子どもの成長を市民全体で支え、安心して子育てができるよう、給食費を無償にしたり給食費への支援を行う自治体が全国でも県内でもふえている。本市も給食費の無償化を。

●本市が単独で全ての児童生徒の学校給食費を無償化するとは難しい。

●教育の充実、教職員の超過勤務改善

●教職員の多忙化を解消し、教員の本務である授業を充実させるための授業準備の時間を勤務時間内にとれるよう求める。

●部活動負担軽減のため部活動ガイドラインをつくり始めた。

●北柏駅のバリアフリー

北柏駅跨線橋内に、20段の階段がある。北口エスカレーター設置にあわせ、階段部分のバリアフリー化を。

●市としてもこの段差の解消は重要だと思っている。J.Rと課題解決のために検討を進める。

●障害者施設の支援・安全確保
相模原市で起きた事件には激しい怒りを覚える。各施設の現状を把握し、指導・支援を。警察によるパトロール要請も含め、安全確保に努める。

渡部 和子

●柏駅西口北地区再開発事業

地域住民との合意も市民合意もとれていない事業は進めるべきではない。戸建て街区を求めている権利者の要求に対する見解は。また、国と市で400億円出す公共性はあるのか。

●権利者との合意形成を継続的に進める。再開発により、本市の持つ拠点機能が強化できる。

●再開発地区の権利者、市の計画に反対している人数は。

●権利者は94人、準備組合加入者は66名、柏駅西口北地区わたしたちのまちづくり研究会の皆さんは14世帯と認識している。

●10月2日の準備組合臨時総会の目的は。

●事業協力者の選定方法等だ。

●権利者との合意もないし、市民に事業費も明らかにしていない。拙速に進めるべきではない。

●まちづくりの視点、合意をとるには事業協力者が必要だ。

●保育園待機児解消と処遇改善
本市の現在の入園保留者は223人とのことだが、整備計画を引き上げるべき。

●来年度4月時点で国基準の待機児童ゼロの維持を図りつつ、一人でも多く保育施設を利用できるように取り組む。

●保育士の給料は手取りで15万円ほど。専門職にふさわしい処遇改善を求める。

●29年度から市独自の処遇改善を実施する。単に改善額で一番を目指すのではなく、トータル的な環境を改善したい。

●防災対策
戸建て住宅やマンションの耐震診断、改修費助成の拡大を。耐震改修の需要状況を見ながら、助成の拡充を検討する。

●家具転倒防止金具取り付け工事助成の対象者を広げるべき。

●対象を広げても、他市の例では申請件数は多くない現状だ。

●日下みや子
国保料の負担軽減を

●今年度本市は、被保険者1人当たり5000円の財政改善効果と言われた国からの財政支援は、高すぎる国保料の負担軽減に回さず、逆に大幅値上げをした。来年度は、国からの支援金や財政調整基金を活用して国保料を引き下げるべきだ。

●医療費の動向、国費の受け入れ状況等がまだ見えないので答えるのは時期尚早かと思う。

●児童自立援助ホームの子供たちに国保料及び一部負担金の減免制度の適用を求める。

●医療費は県の医療受給券が出るので自己負担がないと承知している。保険料は負担能力がなければ減免要領で対応できる。

●マイナンバー制度について
本市でシステムの構築やカードの発行に投入された経費は。

●現時点で約4億5700万円のうち2億6200万円が市の負担となっている。財政措置を講じるよう国に求めている。

●印鑑登録証明書などのコンビニ交付は紛失・盗難などのリスクの方が高いのではないかと。

●厳重な対策がとられている。

●ごみ減量化について
全国の経験で自治体のごみ焼却施設を縮小すると決断したとき、ごみの減量化が大きく前進する。本市の3つの清掃工場を縮小すると決断すべきでは。

●さらなるごみの減量を初め慎重かつ総合的に検討していく。

●リフレッシュプラザ柏の修繕
風呂場の脱衣所の至るところが沈んでいる。改善を求める。

●2月の休止期間に修繕予定。また、応急措置を検討している。

●プール施設にある障害者用トイレに排水口の設置を求める。

●2月のプール休止期間に合わせ修繕工事を実施予定である。

●平和事業
ロケット戦闘機「秋水」の燃料庫は、貴重な戦跡であり、全て保全すべきである。

●関係機関等と対応を協議していく。

●中原ふれあい防災公園隣接林
貴重な自然を残せなかつた責任を市長は、感じているのか。

●最終的に所有者と合意がとれなかつたことに対し、深くおわび申し上げる。

●市街地の緑の保全が重要課題である。

●法制度を活用した保全策や、民間活力等の導入など調査研究に努め、樹林地の保全に努める。

●市民から集めた基金はどのように活用するのか。

●「中原ふれあい防災公園隣接林保全基金」の方々、「NPO法人牧場跡地の緑と環境を考える会」の代表の方々と検討し、一番よい使い道を協議していく。

●柏駅西口北地区再開発事業
総事業費1200億円、国と市で400億円を超える税金投入が予想される再開発事業は、進めるべきではない。

●非常に重要な事業で、今後準備組合に対し、支援、助言

●市長の政治姿勢について
公立夜間中学開設の条件整備に着手してほしいがどうか。

●教育機会確保法案が制定された際には、公立夜間中学校に

●無所属
内田 博紀

●市長の政治姿勢について
公立夜間中学開設の条件整備に着手してほしいがどうか。

●教育機会確保法案が制定された際には、公立夜間中学校に

●無所属
内田 博紀

●市長の政治姿勢について
公立夜間中学開設の条件整備に着手してほしいがどうか。

●教育機会確保法案が制定された際には、公立夜間中学校に

●無所属
内田 博紀

●市長の政治姿勢について
公立夜間中学開設の条件整備に着手してほしいがどうか。

●教育機会確保法案が制定された際には、公立夜間中学校に

●無所属
内田 博紀

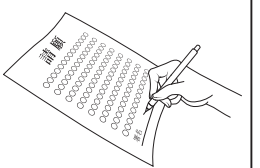
請願・陳情の方法

行政などへの要望を「請願」「陳情」として文書で議会に提出することができます。

●請願 本会議・委員会で審議・審査されます。内容に賛同する紹介議員（柏市議会議員）の署名または記名押印が必要です。

●陳情 全議員へ写しを配付しますが、審議はされません。紹介議員は不要です。

●提出方法 任意の用紙に請願や陳情の件名、具体的趣旨、説明または理由などをわかりやすく記載してください。場所を示す場合は地番を明示し、「図面」を添えてください。代表者の住所・電話番号・氏名（署名または記名押印）を記載の上、議会事務局（本庁舎6階）へ直接御提出ください。※署名簿は、各自が住所・氏名を署名または記名押印してください。※随時受け付けておりますが、請願は、定例会ごとに招集日の午後5時を締め切りとしています。



●大きな売却損が出たのはそのとおり。過去のことだがおわびしなければいけないが、柏の将来にプラスになるならやるべきだと認識している。

●おわびするならば市民にだ。もう一回こういう事業に200億円税金を使いたいがそれでよいかと問うべきだ。少なくとも来年の市長選挙までは進めず、公約に掲げるべきだ。

●大きな事業なので大きな予算が動く。その都度議会に判断いただき、いろんな選挙で市民の御意見も頂戴できる。

●御指摘のとおり、六小、七小の通学路があり、地域の高齢化も進み安全で安心して通行できる道づくりがより求められる。県公安委員会と協議・調整を十分図り安全対策を講じる。

●医療を受けられる体制の充実につながるよう対応したいと思っている。

●南部・沼南地域の二次救急医療と回復期を担う医療機関を整備するべきと考えるがどうか。

●南部・沼南地域に病院を求め声が上がっていることについては認識している。市民の皆さんがより身近な地域で適切な

●法律が施行された。家庭用貯留施設の設置について、導入に向けてさらなる検討を進める。

柏愛倶楽部

吉田 進

●市街地の緑地保全
 残念ながら中原ふれあい防災公園隣接林は保全できなかった。柏市緑を守り育てる条例に基づき、67haの民有林を保護地区として、今後の対応を尋ねる。

●日ごろより土地所有者と信頼関係を築き、地権者に有効な提案をしていき、樹林地保全の理解をいただき保全していく。

●隣家に危険を及ぼす空き家等の対策の推進はどうするか。
 特定空き家等に指定するとともに、所有者に勧告・命令・代執行等、法令に基づく手続を進め、空き家の活用も検討する。

●交通弱者対策について
 日常の買い物や通院などの交通手段確保に困っている、団塊の世代が高齢化する2025年に向け、対策はどうするか。

●29年度末までに意見を聞き、地域交通網形成計画を策定し対策を進める。
 ●大津川左岸第6号雨水幹線
 浸水被害を心配する心情は深刻で整備の加速化を求める。

●30年度の事業計画変更に向けた準備を進めている。その後計画的に整備を進める。破損箇所は随時修理する。
 ●ICT教育
 情報通信技術は、将来を見据え取り組まなければならない。コンピューターは現在94人に1台である。政府目標の3.6人に1台を求める。

●コンピューターを移動可能なタブレットに変え、対応する。

●高柳駅東口整備
 送迎車も多く、回転するには狭く、高校生の乗降時は混雑し、歩道の整備もなく危険では。29年度から調査に入り、地域の意向を聞き、整備を進める。



高柳駅東口前の様子

岡田 智佳

●子育て支援について
 第2回定例会の中で、本市でも産後ショートステイ、産後ケアといった産後ケア制度をぜひ取り入れてほしいという要望を行ったが、進捗状況は。

●他市の情報の収集や医療機関の実施状況などの調査を進めており、医療機関と連携した支援体制の検討を進める。
 ●教育行政について
 家庭や地域社会において、子供たちが伝統や文化について理解し、経験する機会が減る中、東京オリンピック・パラリンピックを意識し、市内の小中学校において日本の伝統教育を充実させていかかか。

●東京オリンピックを契機として、学校教育でも日本の伝統文化教育等の一層の充実に向け取り組んでいく。
 ●職場環境の整備について

●4月に策定された「柏市女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画」について、半年経過時点における成果は。

●計画にある女性管理職意見交換会を2回開催したところ、支援に対する具体的な意見も出され、おおむね好評であった。
 ●土木行政について
 高柳駅自由通路整備工事における利用者への影響は。

●六実駅側にある直近の踏切を閉鎖する予定だが、この閉鎖までに自由通路を使用させたいと考える。先行して閉鎖する場合作り、影響期間が短くなるように努め、利用者に対し積極的に工事情報を提供していく。
 ●選挙対策について
 7月の参院選における本市の主権者教育の成果は。

●投票率に対する効果が見られたと考へ、啓発を重視していく。

市民サイド・ネット

宮田 清子

●柏駅周辺の再開発について

●柏駅東口再開発事業は、まちなかの魅力向上や、中心市街地の活性化など公共性の高い事業と言ってきたが、再開発ビルのテナントにあきがある。事業の検証はどのように行うのか。
 ●小売年間販売額、休日歩行者通行量、滞在時間を調査し、ホームページに公表する。
 ●再開発ビルのマンション入居者は高齢者が多いというが、他市からの転入か、市内の転居かなど調査を行っているのか。

●具体的な調査は行っていないが、業者から半数程度は市外からと聞いている。

山下 洋輔

●柏駅前のまちづくり
 柏駅ダブルデッキでの「道路占用許可の特例」の方針は。
 ●音楽ライブやカフェなどの活用で、にぎわいを創出する。
 ●公園への民間活力の導入
 経費削減だけでなく、市民協働を考へるべきではないか。

●公園の管理運営に市民協働を組み入れるよう調査する。
 ●子どもが豊かに育つ環境づくり
 教頭の多忙化解消に向けた外部チームをつくることは。
 ●現在は検討していない。
 ●LINEはじめ監視アプリの実験結果と今後の対策は。

●親子の意思疎通やネットリテラシー向上に取り組みたい。
 ●社会教育と提携し、多様な学力観に基づいた学習支援を。
 ●各機関と連携し考えたい。

松本 寛道

●中原ふれあい防災公園隣接林の保全失敗

●市民も市長も議会も保全したいという全市民的な合意のもとで市長に英断が求められていた。市長は英断することなく鑑定価格にこだわり、隣接林の保全に失敗したが、どのような交渉を行ったのか。

●今後、研究していきたい。

●図書館分館を活用した児童や子どもの居場所づくりを。
 ●いじめ防止も含めた居場所づくりに努めていきたい。
 ●パレット柏に青少年センターの機能も加えられないか。
 ●青少年の健全育成に取り組み団体に活用していただきたい。
 ●戦争史跡の保全
 戦闘機「秋水」燃料庫を保全すべきではないか。

●関係機関と協議する。
 ●介護予防のフレイル(※)事業
 統一した評価指標を立て、検証を行うべきではないか。
 ●重要な視点と考へている。
 ●民生委員の一斉改選
 推薦方法や選任条件を見直していくことはできないか。

●検討していきたい。
 ●下水道の改修計画
 下水道の老朽化による事故が起きている。今後の方針は。
 ●維持管理・改修の計画を立て、点検・調査を実施する。

林 紗絵子

●事務手続の配慮と簡略化

●社会的弱者の視点で必要な配慮がされるよう、事務手続や相談窓口業務を抜本的に見直す必要があるのではないか。
 ●改善できるよう努力する。

●具体的な調査は行っていないが、業者から半数程度は市外からと聞いている。

●私の考へ、市民の思いを事業者に伝えて交渉してきたが、事業者との合意に至らず、公有地化を断念した。
 ●隣接林の下流域は水害が懸念されるが、なぜ急いで開発許可したのか。
 ●周辺の浸水状況等を検討するが、結果的に今回の開発は6000m以下の浸透槽で対応できると判断した。

●子どもルームの待機児童問題
 保育所の定員増は必要なことだが、保育所をふやせば必ずしも子どもルームの入所希望者がふえることは以前から指摘してきた。子どもルーム定員の早急な増加が必要だがどうか。
 ●区域ごとに利用児童数を精査し、学校の余裕教室の活用や第二保育室の整備を進める。
 ●学校石けんの化学物質
 アメリカ合衆国食品医薬品局(FDA)ではトリクロサンなどの化学物質が使用禁止にされた。市内の学校で使用されているが、海外で規制された物質の使用はやめるべきではないか。

●今後学校用手洗い石けんの購入に際しては、慎重に選定していきたい。
 ●手賀沼のハスの大発生
 数年前からハスの大発生が問題となっているが、なぜ駆除を本格的に行わないのか。
 ●現在、手賀沼に係る環境団体を中心に刈り取り方法を探る実証実験が行われている。

松本 寛道

●死亡例を見ても、危険性の高い同時接種は禁止すべきではないか。

●スケジュール的にはある程度同時接種をしないと難しい。

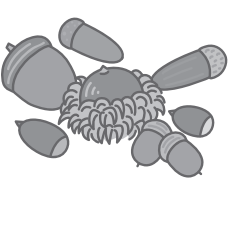
●具体的な調査は行っていないが、業者から半数程度は市外からと聞いている。

●具体的にどう努力するか。
 ●指摘された事例への配慮や使いやすさに対応し、他の書類等も全て見直したい。
 ●放課後子ども教室
 学習支援よりも子どもの居場所づくりを重視すべきでは。
 ●これまで同様、学習意欲向上と学習習慣定着を目的に進めるが、内容の拡充も検討する。
 ●予防接種
 主な感染経路が性交渉のB型肝炎ウイルスは大人が感染しても多くは無症状で治癒する。乳幼児の感染はキャリア化するが、注射器の使い回しや血液製剤による感染がなく母子感染防止事業が成功した今、キャリア家族以外の乳幼児が感染する恐れは極めて低い。子宮頸がんワクチン同様、遺伝子組み換え原料で水銀やアルミ化合物が添加された、脳神経に悪影響が懸念される劇薬ワクチンをゼロ歳児に3回も打つ必要性はあるか。

●長期的にB型肝炎の負荷が軽減する。厚生労働省は安全性に重大な懸念はないとしている。
 ●米国ではB型肝炎ワクチン接種後の死亡が多数報告されている。英国や仏国でも接種や勧奨を中止している。日本でもB型肝炎を含むワクチンの同時接種でゼロ歳児が死亡しているが、把握していないのか。
 ●把握していない。
 ●死亡例を見ても、危険性の高い同時接種は禁止すべきではないか。
 ●スケジュール的にはある程度同時接種をしないと難しい。

●具体的な調査は行っていないが、業者から半数程度は市外からと聞いている。

●具体的な調査は行っていないが、業者から半数程度は市外からと聞いている。



※フレイル=加齢とともに筋力や心身の活力が低下し、生活機能障害・要介護などの危険性が高くなった状態。

委員会審査

市長から提出された条例や補正予算などの議案について、各委員会で審査されたものをお知らせします。

総務委員会

●工事請負契約締結(市役所本庁舎耐震補強工事)

問 騒音・振動対策について、現状ではどのような騒音や振動が想定され、それに対しどのような対策を講じていくのか。

答 今回の工事では、コンクリートブレイカーという機械を使って建物内の壁や窓枠、低層棟と高層棟をつなぐジョイント部分のコンクリートの取り壊し作業を行う。この作業は特定建設作業に当たることから、騒音規制法に該当するため、その中で規制基準の騒音や時間の制限、作業日の制限等が課せられてくる。これらの基準を守って工事を行う予定である。また、振動に関しては振動規制法に該当する重機等の使用はないので、大きな振動はないと考えている。

答 建物全体として、Is値0.75以上ということである。

問 今後の車両の更新計画について、新しく買った車両に順次更新していくという方向に変わっていくのか。

答 更新については、新しい性能の車両を順次導入するというもののほかに、更新計画では車両の更新の目安として19年を経過している車両については優先的に更新している。

問 近隣センター条例一部改正と現在の進行状況は。

答 整備費は昨年度の造成工事に約5000万円、今年度は建築・電気・機械の工事で約3億6000万円である。現在は地下の基礎工事が終わり、地上の基礎工事に取りかかっている。

問 図書館のつくりについて、教育的な目的や狙いは。

答 更新車を取得するに当たって、地域や消防団員の要望、意見を聞き取ったりすることはあるのか。

答 業務の性質上、プロポーザルによる契約としている。これまでは単年度契約であったが、契約の準備手続を1月以降に行うこととなり、業者から専門的な技量を持つアドバイザーを確保し育成するためには、準備期間が不足するという要望が出され、また、準備期間等の問題で辞退する業者も複数出ている状況であった。債務負担行為として、契約を3年にするとともに契約の準備期間を早めることで、参加業者もふえ、より公正で適正な競争のもと選択できると判断した。

教育民生委員会

●工事請負契約締結(柏北部中央地区新設中学校建設工事)

問 最大限要望を受け入れるようにしている。

問 粗大ごみ収集運搬業務委託で上乗せになった金額の理由は。

答 単身の高齢者や障害者世帯の宅内収集を予定している。また、大型家具のリサイクルに回す経費を入れたためである。

問 28年度一般会計補正予算

問 振込め詐欺等防止電話購入費補助金について、現在何人が補助金を利用し、今回は何人を見込んでいくのか。

答 現在72件の申請があり、約70万円の予算に達した。100万円を計上しているが1件当たりの上限は1万円のため、おおむね100件を予定している。

市民環境委員会

●印鑑条例一部改正

問 印鑑登録証明書が必要な場合は、賃貸契約といった高額な取り引きが多い。印鑑登録証を忘れた場合とか想定せず、もう少し慎重にした方がよいのでは。

問 市内に60校近い小中学校があつて、統一的な教育環境を保つという意味ではアンバランスが生じ始めている。教育の均等という観点から、どういうことに気をつけているのか。

答 慎重な発行は大前提である。今までは印鑑登録証がなければ発行できなかったものが、安全性は確保しながら発行できる方法をつぶやしたものである。

問 住民票等のコンビニ交付は、費用対効果が大変薄い事業であるが、どのように考えるか。

答 当初はコストが高いが、マイナンバーカードの普及に力を入れるとともに、コンビニ交付の実施も広くPRしていく。

問 図書館のつくりについて、教育的な目的や狙いは。

問 28年度一般会計補正予算

問 1-T教育支援アドバイザー事業について、なぜ3年契約なのか。

答 業務の性質上、プロポーザルによる契約としている。これまでは単年度契約であったが、契約の準備手続を1月以降に行うこととなり、業者から専門的な技量を持つアドバイザーを確保し育成するためには、準備期間が不足するという要望が出され、また、準備期間等の問題で辞退する業者も複数出ている状況であった。債務負担行為として、契約を3年にするとともに契約の準備期間を早めることで、参加業者もふえ、より公正で適正な競争のもと選択できると判断した。

問 B型肝炎ワクチンについて、今までの接種状況は。

問 任意接種の助成が始まった26年度は6月から3月までで6093件、27年度は7371件、28年度は4月から7月までで2344件の実績である。1人3回接種するが、1回当たり、3000円を助成していた。

問 28年度介護保険事業特別会計補正予算

問 介護保険料は、27年度から29年度まで同額のため初年度に余剰金が出て2年目にプラスマインゼロ、3年目は不足して減る傾向がある。3年間の見込みを立てているので今回は約2億8600万円の余剰金が出た。

問 28年度学校給食センター事業特別会計補正予算

問 食材の鮮度や質についてどのような点検をしているのか。

問 納品時に温度や色、におい、品質等の確認を栄養士、調理員と複数で行っている。

建設経済委員会

●手数料条例一部改正(低炭素建築物新築等計画の認定申請)

問 手数料について、市民の負担が少ないようにしてもらいたいと思うか。

答 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の趣旨は、日本全体の中のエネルギーの消費の中で建物の分野が約3分の1であり、そこにどうやったら省エネをさせるかということである。大きい建物が特にエネルギーを使うため、そこにインセンティブを与えるというものであり、一般住宅の認定申請はほとんどないという理解している。

問 空家等適正管理条例一部改正

問 協議会を設置することによって解決できること、解決に向かうことはどういうものか。

答 協議会を設置することで、民間の方、法的に専門の方、地域住民の方等の御要望や、専門的知見などを加味して計画を策定し、それに基づいて進めていきたいと考えている

問 代執行が必要な物件が出てきた場合の予算は、その都度議会に議案として上程するのか。

答 基本的には所有者責任であり、本来であれば所有者の方が除却、適正管理をするのが大前提である。そのアプローチを行った上で所有者の方がどうしても動かないという場合において代執行を進めていく。その中でも所有者がいないなどのケースについては、近隣の方の居住の安全を確保するため多少の持ち出しはあると考える。予算を先行して確保することはできないため、補正予算として上程すると想定している。

問 工事委託契約締結(高柳駅自由通路整備工事)

問 東武鉄道の橋上駅舎化を住民要望で行った場合、所在自治体が建設費用を負担するのか。

議員提出議案 国へ意見書提出

本会議最終日、議員提出議案3件を可決し、国に意見書を提出しました。提出した意見書の概要は、以下のとおりです。

○返済不要の給付型奨学金の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書
納税者である国民の理解を得つつ、学生が安心して勉学に励むことができるよう、返済不要の「給付型奨学金」の創設や無利子奨学金の拡充などの具体的な経済支援策について、強く要望するもの。
(内閣総理大臣・文部科学大臣あて)

○無年金者対策の推進を求める意見書
無年金者対策について、必要な財源の確保を含め、安心できる社会保障の実現を図るため、早急に取り組むよう強く要望するもの。
(内閣総理大臣・財務大臣・厚生労働大臣あて)

○同一労働同一賃金の実現を求める意見書
日本の雇用制度に既にビルトインされている独自の雇用慣行や中小企業への適切な支援にも十分に留意し、非正規労働者に対する公正な処遇を確保し、その活躍の可能性を大きく広げる「同一労働同一賃金」を一日も早く実現するよう強く要望するもの。
(内閣総理大臣・厚生労働大臣あて)

※1 Is値=建物の耐震性能をあらわす指標。Is値が大きいほど、耐震性が高いとされる。
※2 マンホールトイレ=下水道管路にあるマンホールの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保するもの。

常任・議会運営・特別委員会等委員名簿

(◎=委員長 ○=副委員長)

(平成28年10月13日現在)

Table with 8 columns: 会派名, 総務委員会, 市民環境委員会, 教育民生委員会, 建設経済委員会, 議会運営委員会, 下総基地特別委員会, 議会広報委員会. Rows include various political groups and their members.



第3回定例会初日の9月2日に、古川隆史議長及び塚本竜太郎副議長の辞職に伴い、後任の正副議長選挙が行われました。投票の結果、山内弘一氏が第69代議長に、また永野正敏氏が第64代副議長に選出されました(1面に掲載)。

委員会視察

下総基地特別委員会 ●7月27日・28日

【視察地・視察項目】
◎鹿屋航空基地(鹿児島県)基地の概要について
◎鹿屋市(鹿児島県)基地対策及び基地周辺整備について

海上自衛隊鹿屋基地は、鹿児島県鹿屋市に所在し、面積約395ha、隊員数約1,600人、滑走路は2本有し、2,250mの滑走路に並行して1,200mの滑走路が備えられており、配備機種は、固定翼機のP-3Cのほか、回転翼機のTH-135などが配備されている。

市民の安全・安心な暮らしを確保する取り組みとして、ヘリ騒音の実態を常に把握するための住宅防音工事区域外における騒音観測を実施している。
年々2地点を前期と後期に分けて観測しており、観測の結果、加重等価継続感覚騒音基準で、56.9Wから71.5Wまでの航空機騒音が観測されている。

市民の安全・安心な暮らしを確保する取り組みとして、ヘリ騒音の実態を常に把握するための住宅防音工事区域外における騒音観測を実施している。
年々2地点を前期と後期に分けて観測しており、観測の結果、加重等価継続感覚騒音基準で、56.9Wから71.5Wまでの航空機騒音が観測されている。

こうした騒音対策や調整交付金の要望活動については、鹿屋基地関係連絡協議会の住民代表委員によって行われており、騒音問題を初めとする地域の実情を、国に対し地域住民の声で伝えることにより、理解を求め、その対策を講じられるよう基地周辺町内会長による要望活動を行っている。



救難機UH-60J

決算議案は特別委員会で

9月8日の本会議において平成27年度柏市歳入歳出、柏市病院事業会計、柏市水道事業会計、柏市下水道事業会計の決算の認定を求める4議案を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。

10月20日に総務所管分、24日に教育民生所管分、26日に市民環境所管分、31日に建設経済所管分について審査が行われました。その後11月14日に総括審査を行い、21日に報告書の取りまとめ、採決を行う予定です。

決算審査特別委員会名簿

◎委員長 ○副委員長

Table listing members of the Special Committee for Budget Review, including names and party affiliations.

Twitter

やっています。

本会議や委員会開催などの情報を発信しています。

(twitter.com/kashiwa_gikai)

ぜひ、ご活用ください。



柏市議会ツイッターにアクセス!



←こちらをご利用ください。

議案の議決結果

(平成28年第3回定例会)

Table with columns: 番号, 件名, 結果, 柏清風10人, 公明党7人, 日本共産党5人, 柏愛倶楽部4人, 市民サイド・ネット3人, 護憲市民会議2人, 無所属A1人, 無所属B1人, 無所属C1人, 無所属D1人. Rows include items like '柏市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について' and '平成27年度柏市歳入歳出決算の認定について'.

請願の議決結果

Table with columns: 番号, 件名, 主旨, 結果, 柏清風10人, 公明党7人, 日本共産党5人, 柏愛倶楽部4人, 市民サイド・ネット3人, 護憲市民会議2人, 無所属A1人, 無所属B1人, 無所属C1人, 無所属D1人. Rows include items like '柏市のこどもルーム(学童保育)の待機児童解消について' and '放射線対策の充実について'.

○:賛成, ×:反対, 除:除斥(審議・事件と一定の利害関係を有する議員は議事に参加できないとする制度), 欠:欠席 反対には、態度保留、継続等を主張し賛成でない立場を含みます。議長は表決に加わっていません。

12月定例会の日程(予定) table with columns: 日付, 内容. Rows include 11月25日(金) 招集日, 12月1日(木) 2日(金) 質疑並びに一般質問, 12月9日(金) 常任委員会(総務・市民環境), 12月12日(月) 常任委員会(教育民生・建設経済), 12月14日(水) 議案等採決.

議会を傍聴しませんか

柏市議会の本会議及び委員会は原則公開をしています。本会議の傍聴を希望される方は、本庁舎7階の傍聴席入口にある受付票に、住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。また、委員会の傍聴は、本庁舎6階の議会事務局で受け付けています。



会派名簿

◎:議長 ○:副議長

Table with columns: 会派名, 議員名(50音順). Lists members for 柏清風(11人), 公明党(7人), 日本共産党(5人), 柏愛倶楽部(4人), 市民サイド・ネット(3人), 護憲市民会議(2人), 無所属(無所属A, B, C, D).

議会だよりに関する皆さんの御意見をお寄せください。次回の議会だよりの発行は、2月1日(水)です。